

平成 17 年度チャレンジ支援推進事業（本委員会関連部分）

<平成 16 年度からの継続事業>

地域におけるチャレンジ・ネットワーク環境整備推進事業

前年度に引き続き調査研究を実施するとともに、平成 17 年度推進地域によるサミットの開催、実務担当者向けの研修の実施等を通じて、事業の成果・ノウハウの普及開発を図る（秋田県、神奈川県、静岡県、滋賀県、兵庫県及び福岡県の 6 地域において実施予定）。

<平成 17 年度新規事業>

1. 女性若年層自立・挑戦対策（女性若年層の就業促進のための広報啓発）

（1）女子学生・生徒へのキャリア形成支援キャンペーン

女性の就業割合が低い理工系分野への進学・就職を促すため、関係省庁と連携し、正しい職業観の育成や理工系分野の魅力をアピールするための情報提供、シンポジウム等を行う。

（2）女性若年層向けセミナー

「地域におけるチャレンジ・ネットワーク環境整備推進事業」の実施地域のうち、2 地域の男女共同参画センター・女性センター等において、関連支援機関との連携により、ニートや再就職を希望する若年層の女性、女子学生への就業促進につながるセミナーやキャリア・カウンセリングなどを実施する（神奈川県及び兵庫県にて実施予定）。

（3）ジョブカフェで実施される研修プログラムへの講師派遣等

ジョブカフェへ講師を派遣し、女性若年層向けの講座を開設する。また、女性のチャレンジ支援関連情報について、パンフレット、ポスター、パネル等により、ジョブカフェにおいても広報活動を実施する。

2. 「女性が輝く地域づくり」支援策（男女共同参画による地域活性化事例研究）

女性の元気による地域活性化への取組を支援するため、女性のイニシアティブによる地域おこしのロールモデルの確立を図ることとし、優良事例となり得る地域・集団について、コーディネーター・アドバイザー・専門家を派遣し、地域おこしに取り組む模様のビデオを作成して、モデルとして全国に発信する（滋賀県、京都府及び熊本県の 3 地域において実施予定）。

3. 男女共同参画コーディネーター等育成

女性のチャレンジ支援策の実施に当たり、各地域におけるコーディネーター、アドバイザーを育成するため、地域の女性センター職員向けの研修を委嘱により行う（独立行政法人国立女性教育会館に委嘱予定）。